

中国のメッセンジャーアプリに越境EC決済機能

Edited By LogisticsToday On 2016/08/02

ユニヴァ・ペイキャスト(東京都港区)は2日、毎月7億人近くが使うメッセンジャーアプリ「WeChat」(ウィーチャット)で利用者の財布(ウォレット)機能を日本のインターネットショップで使うことができるサービスの提供を開始する、と発表した。



(出所:ユニヴァ・ペイキャスト)

同社は6月に中国テンセント社と提携し、主にPC用のインスタントメッセンジャー「QQ」のアカウントのウォレットとして活用する「Tenpay」(テンペイ、財付通)の提供を開始している。

新たにリリースする決済機能は日本円建てで行い、当日のレートで人民元(RMB)に変換された額を消費者が支払うため、加盟店は為替変動の影響を心配することなく導入できる。

ネットショップにWeChat決済を設置するには、同社の決済受付フォームにパラメータ付きのハイパーリンクを設置・生成するリンク方式と、利用者を同社サーバーへ遷移させずに決済リクエストを別セッションで行い、出力すべきQRコードのURLを受け取るゲートウェイ方式の2通りを用意する。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/247834>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.